令和6年度地方創生に向けて"がんばる地域"応援事業

	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額（千円）
1	北海道	芽室町	令和6年度地方創生に向けて”がんばる地域”応援事業	ア 人材育成伴走型支援事業	芽室町	芽室町人財育成アクションプランに基づき、芽室町人財育成基本方針における「町民一人一人の想いを出発点に考えて仕事を進める職員」を育成し、未来を住民とともに考え行動することができる職員及び町民の育成を進める。	○地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業により、職員及び町民の人財育成の取組 ○アクションプラン検討委員会・検討部会による検討会議やオフサイドミーティング活動等の継続的な実施	1,150
2	北海道	ニセコ町	ニセコ町人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	ニセコ町	個々の個性に基づいた能力の開発とそれを最大限に発揮できる職場環境を整備し、地方創生及び地域づくりの推進に貢献 できる人材の育成を目的に実施する。	ニセコ町で実施してきた研修について、研修担当者には言いにくいような職員の率直な意見を取り入れられるよう、講師を招聘し、職員の意見を聞き、意見を反映させた研修体制の整備及び研修内容の検討事業を行う。その検討結果を反映し次年度以降の職員研修計画を立案する	1,500
3	滋賀県	日野町	日野町三方よし人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	日野町	・人材育成事業を通じて、日野町人材育成基本方針における「時代の変化に対応し、未来を住民とともに考え行動する職員」を育成・採用し、住民等と連携・協働し、地域課題を解決することで、町を活性化し、だれもが住みやすい魅力的な地域づくりをすることを目的とする。 ・地域にとっては、地域が抱える課題に対して学生と共に考える中で解決の提案をもらい、課題解決のためにその考えを活用でき、町職員にとっては、地域課題について、学生や地域と関わることでコーディネート能力等を養いスキルアップを図れ、これから町への採用を目指す学生にとっては、地域課題解決の手法等を学び、コミュニケーション能力等を養うとともに採用後における業務のミスマッチを減らし、大学卒業後に社会で活躍できる力を身につけ、採用試験において評価される実習を行うことができる、地域、町職員、これから町への採用を目指す学生の3者にとって有益なものとなるような、三方よしの事業とする。	・地域をフィールドとした課題解決の実習により、日野町職員、大学生、地域の多様な主体が実践を通じて連携・協働する中で人材の育成を行う事業とする。また、大学生にとっては実習により習得した能力を活かしていくため、自治体職員への採用にもつながる取り組みとなる。具体的な事業内容は次のとおり。 ・滋賀県立大学において、地域学習の講座を開設。受講生は、日野町で地域課題の抽出や解決に向けた実習を行い、成果を発表・提案する。 ・日野町職員は受講生を受入れ、サポートする中で、地域との協働の技能を高め、コミュニケーション能力、政策形成能力、コーディネート力を受講生と共に養う。 ・実習後は、滋賀県立大学において、講座受講生の単位認定を行うとともに、日野町において、実習修了認定書を交付する。 ・日野町は、この実習修了認定書交付を受けた者が日野町職員採用試験受験時に実習の成果を含め、総合的に受験者の能力を判定し、採用の可否を決定する。 ・効果的な事業となるよう適宜事業の評価・改善を行い、町における職員研修の一環として当該事業に取り組むこととする。	1,000
4	兵庫県	高砂市	高砂市協働のまちづくりに向けた職員育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	高砂市	地域ニーズが多様・複雑化する中、世代を超えて多様な主体と連携・協力し行動できる人材を育成する。	①職場研修（シティプロモーション、参画と協働、地域共生、好循環の職場環境づくり） ②市制施行70周年事業（令和6年度のみ） ③職場外研修への参加 ④積極的な情報発信 ⑤地域との連携、協働事業	1,500
5	和歌山県	九度山町	令和6年度 地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業	ア 人材育成伴走型支援事業	九度山町	「九度山町人材育成アクションプラン」に基づき、地域が抱える課題の解決に向けた職員のスキルアップを目指すとともに、町として持続可能なまちづくりを住民と協働で取り組んでいく人材の育成を目的に実施する。	(1)事業内容 全職員を対象に課題解決につながる各種能力、スキルを備えた人材の育成を目指す 【1年目（令和4年度）】 職員としての基礎的な能力の習得を目指し、地域活性化センター主催の講習を受ける 【2年目（令和5年度）】 職務遂行上必要な専門的知識及びスキルの向上とコミュニケーション力やファシリテーション力のスキルアップを目指す 【3年目（令和6年度）】 応用研修として、政策立案能力の研修やプレゼンテーション能力の研修を実施	1,000
6	島根県	奥出雲町	おくいずもの未来をつくる人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	奥出雲町	「新しい未来をつくる」「次世代にバトンをつなぐ」を合言葉に奥出雲の未来を考え、新しい一歩を踏み出す町の住民で構成するおくいずも未来会議を人材育成の場として、町のあらゆる分野において、次代の担い手や地域の核となる人材、まちづくりリーダーとリーダーを支える人材を育成する。また、本町の職員については、町の課題である少子高齢化・人口減少に対して地域住民と同じ目線で働くことができ、地域の課題解決につなげられる人材を育成することを目的とし、官民協働により本町のめざすべき姿「総力戦のまちづくり「奥出雲創生」」を目指す。	○おくいずも未来会議メンバーについては、テーマ別プロジェクト会議を開催し、先進地における視察研修も行い、テーマの課題解決の政策を立案また、シビックプライドの醸成を図りながら、地域における課題解決のための取組みも実施 ○職員については、職員の意識や意欲の向上に向けた研修体制、研修機会を確保し、地域における課題解決のための住民との協働に向けた取り組みる。 ○事業実施体制については、奥出雲町人材育成アクションプランWGで、今後の実施状況の確認及び計画変更等の検討	1,500
7	熊本県	上天草市	上天草市地方創生人材育成伴走型支援事業Ⅱ	ア 人材育成伴走型支援事業	上天草市	人口減少及び少子高齢化に起因する地域課題は、市の存続にも関わる事態になっている。市職員にも、地域課題に目を向け、地域住民と連携・協働し、地域課題を解決する能力が求められており、主体（ジブンゴト）としての自主性や自律性をもった職員の育成を図る。	市職員を対象とした地域づくり人材育成プランに基づく研修会の開催等 ①外部講師を招いた研修（年3回） ②地域活性化センター主催セミナーへの参加年2回）	998

	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額（千円）
8	沖縄県	与那原町	与那原町ミライへ繋げる職員研修事業	ア 人材育成伴走型支援事業	与那原町	「与那原町人材育成アクションプラン」に基づき、地域が抱える課題の解決に向けた職員のスキルアップを目指すとともに、町として持続可能なまちづくりを住民と協働で取り組んでいく人材の育成を目的に実施する。	(1)事業内容(継続的推進のための仕組み等、事業内容を具体的に記載) 少子高齢化や地域コミュニティの衰退などの地域課題や、脱炭素社会に向けた取り組みに対応するため、本町の職員に求められる、地域住民と「協働」して地域課題を解決するスキルを備えた人材の育成を目指す。 また、職員が職場内で「気持ちよくステップアップ」するための研修、情報交換会を開催することにより「WelトBeingの向上」を目指します。 令和6年度(2年目) 職務遂行上必要な知識及びスキルの向上と、コミュニケーションカやファシリテーションカのスキルアップを目指す。引き続き、職員間での課題解決に向けた横断的取り組みの実施や、自己啓発につながる教材等の購入を補助する。 令和7年度(3年目) 応用研修として、政策立案能力の研修やプレゼンテーション能力の研修を実施する。引き続き、職員間での課題解決に向けた横断的取り組みの実施や、自己啓発につながる教材等の購入を補助する。 (2)事業後の展望 伴奏型支援終了後も、自立して人材育成を継続し、持続可能なまちづくりを住民と協働で取り組んでいく。	1,000
9	新潟県	上越市	上越市米関連産業経済循環分析事業	イ 地域経済循環分析実施支援事業	上越市	全国的にも有数の米どころである上越市における米関連産業は、地域社会全体の持続可能性と域内所得確保の上で重要な産業である。米関連産業の経済循環構造に焦点を当て、生産資材等の域内調達や流通、消費実態の域内循環分析などにより、継続的な域内所得確保に資する産業連関のあり方を検討する。	○地域経済構造と「米関連産業」関連分析 市全体の地域経済構造を把握したうえで、米関連産業を整理し、連関効果等を集約する。 ○「米関連産業」の経済循環分析 投入資材等の調達状況、流通の経路、コスト、消費実態等を調査し、域内循環を分析し、各段階における域内所得発生を見える化する。	2,000
10	岡山県	津山市	津山市地域経済循環分析事業	イ 地域経済循環分析実施支援事業	津山市	地域経済循環分析を行うことで、外貨を獲得する（キャッシュインを増やす）、地域内で循環させる（キャッシュアウトを防ぐ）施策の企画、実施につなげ地域経済の活性化を図る。	㈱価値総合研究所と連携し、地域経済循環分析を行うことで、地域の強みを活かしたキャッシュインや弱みであるキャッシュアウトにつながる要因などを特定し、対策案を企画立案し実行する。具体的にはキャッシュインを増やし、キャッシュアウトを減らす取組を実施することで、地域経済循環率を高め、地域内でよりお金が循環する仕組みを構築する。加えて、強みのある産業などを特定し支援することで、支援事業の有効性を高める。	1,999
11	北海道	滝川市	観光施設を核とした賑わい創出事業	ウ 一般事業	滝川市	北海道遺産である石狩川周辺にあるリバーサイドエリア施設群の連携強化と、そこで集客した市民や観光客が市内の商業施設へ波及することによる地域活性化を目的とした民間参加型のイベントを実施する。	○(仮称)たきかわ周遊グルメデジタルスタンプラリー(本助成金にて専門事業者に委託）」の実施。 ○滝川ふれ愛の里で、民間商業施設や高校生がおすすめする市内グルメの紹介(試食あり)など目的にテントブースを期間限定で設置。	1,500
12	山形県	庄内町	若者交流拠点「MATCH―BA（まちば）」創造事業	ウ 一般事業	庄内町	様々な観点や目的をもって「若者」同志が交流する場所、ビジネスマッチングの支援、交流から生まれる将来的な「つながり」づくりを進めることなどにより、仕事の創造、地域への愛着等が形成され、もって活力ある地域づくりに資することを目的とする。	町有施設である新産業創造館クラッセに若者交流拠点として「MATCH―BA（まちば）」を設置するとともに、事業企画及び運営に関して、「コーディネーター」を配置し、各種事業を展開する。 主な事業等の計画は次のとおり。 ① コワーキングスペースの設置 ② 創業等支援:専門家相談会や創業セミナーを定期的に開催。 ③ 交流型イベントの開催:中心市街地や駅前の賑わいを創出するイベントを開催。 ④ チャレンジ食堂の場の提供	1,500
13	福島県	玉川村	若年層を対象とした着地型観光商品の磨き上げ事業	ウ 一般事業	玉川村観光物産協会	玉川村にしかない魅力を使った企画で賑わいを創出し、次世代を担う地域住民の地域に対する愛着と地元意識の醸成で地域活性化を図る。	①交流イベント企画：地域事業者の交流及び物産品の対面販売等 ②謎解き企画：松尾芭蕉が乙字ヶ滝に訪れた言い伝えをストーリーに、スマートフォンで参加できる企画 ③たまかわフォトプロジェクト2024：交流イベント会場や「乙な駅たまかわ」に体験型フォトスポットを創出	1,500
14	東京都	港区	全国連携の推進	ウ 一般事業	港区	港区と全国各地の自治体がともに成長・発展し、共存・共栄を図る。 また、区内事業者と連携自治体が抱えている課題の解決やお互いの強み（魅力）を活用した新たなビジネスマッチングを創出する。	① 港区連携自治体ワーケーション促進事業 ② 全国連携情報誌「港から」発行 ③ 全国連携イベントの実施	1,500
15	神奈川県	藤沢市	文化と芸術のまち湘南台～子どもたちのアートがまちを彩るまちづくり事業	ウ 一般事業	藤沢市	湘南台地区の地域の様々なイベント等に地区内の子どもたちが制作したポスター等を掲出していくことで地域のイベントに彩を添え、子どもたちが活躍する文化と芸術のまちとしての活性化を図っていく。	○地域のイベント等を行う際に、周知啓発やテーマに基づくポスター・チラシ等を地域の小中高校生や園児などに制作してもらい掲出する。 ○地域のイベント等に彩を添えるとともに、子どもたちにとっても成果発表の場となっていく。 ○事業の総括として湘南台まつりで年間の作品を展示し、「令和○年度作品大賞」を地域住民の投票で選ぶ。	1,500
16	新潟県	十日町市	越後妻有「未来の郷土料理」創出事業	ウ 一般事業	NPO法人越後妻有里山協働機構	「雪見御膳」を“未来の郷土料理”としてさらに発展・ブランド化を図ることで次世代の地域を担う若者や女性を巻き込み、継続した交流人口から移住者を増加させ、さらなる地域づくりの参画を促す好循環の創出を目的とする。	○外部アドバイザーによる郷土料理の見直し・磨き上げ・勉強会／試食会と新メニューの開発 ○食文化の発信－雪見御膳の体験会の実施、SNSを通した情報発信 ○インバウンド客への情報発信、海外向け説明資料の作成、体験会の実施	1,500

	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額（千円）
17	福井県	福井市	東郷街道まちなみプロジェクト	ウ 一般事業	東郷ふるさとおこし協議会	将来的な消滅可能性の回避に向けた地域の担い手を確保し、持続可能な地域づくりを進めるもの。 東郷地区の強みを生かしながら地区住民によるまちづくり活動を多数実施し、まちづくり活動に積極的に取組む人材を育成することで、地域の消滅可能性の危機打開に積極的に取組む地域の担い手確保に取組む。	地区の環境の美化・保全の取組みや地域住民が主体となる地域活動等を実施し、地域への誇りの醸成や、まちづくり活動への積極性・主体性の確保に取組む。 ○せせらぎコンサート、東郷街道おつくね祭等の開催 ○まちなみカレンダーの作成 ○世代間交流でドローン部会、薪部、カフェ部会、未来プランコンテストを開催	1,500
18	静岡県	河津町	河津ブルーベリーの里リニューアル構想2024	ウ 一般事業	河津町	山間に位置する集落に、町有地の利活用を目的に、高齢化した構成員からなる地域団体がブルーベリー観光農園（河津ブルーベリーの里）を運営している。町として同園の再整備を伴走する。	○施設の物販スペース等を再整備し、官民連携により再生を遂げた観光農園として広くPRする。	1,500
19	愛知県	岡崎市	岡崎城下家康公生誕祭「(仮称)家康公キャマラード」	ウ 一般事業	岡崎市	地元の食材・食文化・芸術文化を活用した上質な観光コンテンツを地元事業者のコラボレーションにより創造することを通して、国内外の観光客の満足度と地元事業者の活躍機会の創出につなげる。	○事業者などと企画会議を開催 ○情報発信、参加者募集 ○「(仮称)家康公キャマラード」の開催 ○振り返り、次年度以降に向けた検討・課題整理	1,500
20	愛知県	高浜市	たかはま子ども食堂支援推進協議会支援事業	ウ 一般事業	高浜市	「たかはま子ども支援地域フォーラム」を開催することで、「たかはま子ども食堂支援推進協議会」をPRし、子ども食堂を普及させる。	○ポスター等の印刷 ○ホームページの作成 ○外部講師等を招いて会議やワークショップを開催 ○子ども食堂の試行運営 ○地域づくり先進地の視察 ○読み聞かせ会を開催し、本を紹介	1,500
21	三重県	名張市	なばり流まちづくり地域人材育成事業 ～新ゆめづくり協働塾～	ウ 一般事業	名張市	地域活動の担い手不足や固定化などの課題と向き合い、地域活性化に向けた方向性を見出す機会を創出するとともに、地域づくり組織をはじめ、学生、ボランティア団体、企業など多様な主体との連携・協働のまちづくりを目指し、次世代の地域を担う人材育成を図る。	○次世代の地域を担う人材育成を図るため、「新・名張ゆめづくり協働塾」を実施 <研修の内容（予定）> 「基礎研修編」、「シティプロモーション編（3回連続講座）」、「まちづくり活動デビュー編（4回連続講座）」 ○先進事例の研究発表・外部有識者による講演会開催 <テーマ（予定）> 新たな担い手確保に向けた取組み、多様な主体の協働によるコミュニティづくり など	1,500
22	滋賀県	近江八幡市	漁具の再生！琵琶湖のゴミを地域のシンボルに	ウ 一般事業	FREE BYRD	・本来廃棄される漁網などの漁具を、ハンモックやアクセサリーなど、日常生活やレジャーシーンで利用される製品に加工することで、新たな価値を付与する。また、地域住民や観光客に触れる機会を設けることで、地域の特色を感じ、地域への興味関心を惹きだす新たな地域資源とする。 ・近年の漁獲高の減少、漁業の担い手不足などにより衰退の危機にある琵琶湖漁業について、これまで実施してきた鮮魚や加工品という正攻法でのPRではなく、漁具というシンボリックな素材を活かした製品開発により、若者を中心とした新たな層へ新たな角度からアプローチを行う。	・琵琶湖では、エリ漁など多様な漁法が展開されており、使用される漁網の種類も多岐にわたる。これら多様な漁網の特性や色合いなどを考慮し、アウトドアシーンはもちろん、日常に溶け込むハンモックの開発・製造を行う。 ・ハンモック製造に適さない漁網については溶解し、また、漁網以外の廃棄漁具（ウキなど）についても粉砕することで、色とりどりのプラスチックチップに加工する。これらを用いてアクセサリーの制作を行うほか、チップ自体の建築資材などへの利用などにより、新たな魅せ方による地域資源化を図る。 ・開発製造したハンモックについては、眺望の良い琵琶湖沿いに設置することで、地域住民の憩いの場とするのみならず、SNS映えするスポットとしてPRすることで、地域への誘客を図る。 ・製造したプラスチックチップを用いたアクセサリー加工などについて、湖岸のビーチクリーンなどと組み合わせたワークショップイベントを開催し、認知度向上を図る。	1,500
23	兵庫県	三田市	（仮）さんだデジタルミュージアム構築・運営事業	ウ 一般事業	NPO 法人さんだアートガーデン	美術館・資料館がない当該市においてデジタルミュージアムを展開することを通じて、芸術・歴史・文化を通じたシビックプライドの醸成と関係人口の拡大を図る。	① デジタルミュージアムプラットフォームの構築 ② イベント等を通じたデジタルミュージアムの普及活動 ③ デジタルミュージアム管理運営人材の育成 ④ 市との役割分担に基づく官民協働プラットフォーム化	1,500
24	兵庫県	洲本市	すもとオープンファクトリープラス（+）事業	ウ 一般事業	洲本市	若者と企業の関わりを単なる雇用関係にせず、自分の興味関心を実現するための場として「自分ごと化」のプロセスを形成するため、地元の産業を知りシビックプライドの醸成を図る。	以下の2パターンのオープンファクトリーを展開する。 ①会場内で複数の事業者のモノづくり（コト）が体験できる「ワークショップ形式」 ②事業所が位置するまちを実際に歩き、事業所の仕事現場を体感する「まち見学形式」	1,500
25	和歌山県	日高川町	「民泊体験のまち・ひだか」創生事業 ～地域の未来を担う若者を地域が育てる～	ウ 一般事業	御坊日高教育旅行誘致協議会	大規模人数の民泊体験を受入れできる体制を整備し、教育旅行をはじめとした体験型旅行の誘致を推進し、都市部や海外からの交流人口及び関係人口を拡大させる。また、当地方の子供たちのふるさとへの愛着と誇りを育み、将来、若者の地域への定住・定着につなげるため、当地方の未来を支える人材育成に取り組む。これにより地域住民と行政との協働による地域づくりを進め、地方創生を実現させる。	①民泊体験会の開催 地元の小学生を対象にした、自然、歴史文化、産業などの地域資源を活用した体験及び民泊体験イベント ②事後発表会の開催 民泊体験会に小学生が、地域住民の聴衆の前で、当会で学んだ地域の魅力を発表	1,500

	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額（千円）
26	鳥取県	日南町	次世代の地域リーダー育成実践塾	ウ 一般事業	日南町	人口最少県の鳥取県の中で、最も高齢化率の高い市町村である日南町は、「日本の30年後の姿」と言われるほど、過疎、少子高齢化が急速に進展しており、町では、人口減を乗り越え、持続可能な地域を創るため、住民主体の「共創と協働のまちづくり」に邁進しているところである。また、これまでの地方創生の取組により、R2に転入超過が生じるなど本町の推計人口は社人研より上振れし、一定の成果が上がっているものと評価している。 一方、コロナ禍により停滞した地域活動は未だ十分な回復が見られず、むしろ活力を失いつつある地域も出始めており、「地域づくりの中核を担う人材不足」は本町の喫緊の課題であると認識している。 このようなことから、ポストコロナ時代を新たに切り拓く地域人材を育成するための「次世代の地域リーダー育成実践塾」を実施するとともに、育成した人材は7つのまちづくり協議会に配置(予定)し、地域の活力創造、持続可能な地域づくりの実現を目指す。	(1)事業内容 既存の7つのまちづくり協議会から、次世代の地域リーダー（女性や子ども等、年齢や性別等を問わない）を募集し、これからの地域づくりの在り方を学び、実践していくための研修会等を実施する。 ・基礎講座 （座学）1回（地域づくり、農村政策等の有識者） ・事例を学ぶ （座学）1回（農村地域のまちづくり実践者） （視察）1回（県外視察） また、上記研修等に加え、学んだ成果を地域のまちづくり（集落の維持・活性化、経済循環の仕組み等）にどのように落し込んでいくかなど、とっとり県民活動活性化センターによるまちづくりワークショップ等を実施する。 (2)事業後の展望 今回の研修受講生は、令和7年度に各まちづくり協議会に配置(予定)し、地域活動に積極的に関わることができる体制整備を図るとともに、将来的には、研修受講生の中から7つの地域の枠を超えてまちづくりを実践する人材を見出し、まち全体の中核リーダーの育成に乗り出したい。	1,500
27	島根県	雲南市	地産地助！地域の若者による地域課題解決	ウ 一般事業	地域づくり団体Project U	地域に残り、これまで地域に育ててもらった若者が、これから自分が住み続ける地域を守ることや、地域への恩返しとして、耕作放棄地や高齢により地域の除草が困難な自治会からの依頼により、除草作業を実施する。	○各世帯等へ周知を行い、除草作業を要する箇所を募集し、地域の若者による除草作業を実施 ○作業が安全に低労力で実施できるよう、乗用草刈機を導入し、作業者の労働強度の軽減を図り、継続的に事業が実施できるような体制づくり	1,500
28	島根県	江津市	手前味噌づくりから味噌販売へ	ウ 一般事業	松平たすけ愛協議会	松平地域産の原料で作った「手前味噌」を、松平地域の特産品として事業化します。	○「手前味噌」の生産施設の屋根の整備 ○味噌づくりに使用するミンチ機・真空パックロボの購入 ○周知イベントの開催による情報発信 ○部会での「手前味噌」の生産にかかる消耗品等の購入	1,500
29	岡山県	赤磐市	住民を主体とした山陽団地活性化に向けた取り組み	ウ 一般事業	赤磐市、山陽連合町内会	山陽団地内での世代間交流の場、地域への愛着の醸成のために地域内にある小学校を核として地域住民間の交流及び地域外の人に山陽団地への興味関心を高めて地域づくりに関わってもらえる関係人口づくりを目指す。	○ひかりの実プロジェクト 白桃発祥の地であり、桃の産地である本市との親和性も高い取組として、果実袋に笑顔を描いてその中にLEDライトを搭載して学校内の樹木に取り付ける。果実袋に笑顔を描く、木の取り付け・収穫作業などに様々な人が関わる。 ○座談会 地域内外の人が語り合う場作りから地域での具体的に動く団体づくりを行う。	1,110
30	山口県	防府市	誰もいない海と地域の復活プロジェクト	ウ 一般事業	富海地域活性化協議会	令和5年度事業「富海地域おこしコンペティション」アイデアの実現及び新しく生まれ変わった富海駅を中心に、富海の環境・地理的優位を活かした町づくりを提案することにより、地域全体の活性化に繋げる。	○アイデアコンペ作品実現に向けて地域と企業及び学生からなるプロジェクトチームを立ち上げ、協議を行う ○山口大学学生による現地調査・分析・提案書の作成 ○富海駅を富海観光の拠点とした観光プランの提案（観光ツアープラン作成及び観光案内板の作成、ビュースポット看板を現地に設置）	1,481
31	徳島県	阿南市	阿南市の花「ひまわり」プロジェクト	ウ 一般事業	NPO法人阿南未来創造社	阿南市の花である「ひまわり」制定時のコンセプトと市が進めているSDGsの考え方をひまわり栽培を通じて市内の児童や保護者に学んでもらい、栽培の普及により地域の活性化を図る。	○市内小学校を対象として、阿南市の花である「ひまわり」の栽培支援に訪問し、児童や保護者に市の花制定時のコンセプトを再認識してもらう。	1,500
32	徳島県	美波町	美波町都市農山漁村交流再生事業	ウ 一般事業	木岐まちづくり協議会	震災前過疎やコロナ禍により弱体化した地域協働体を再構築し、地域の持続可能性を高めると共に、津波被災後の早期復旧復興を実現するため、体験型交流事業や住民ワークショップなどを通し、住民意識の若返りを目指す。	○交流人口及び関係人口の増加を模索するため、地域基礎調査・地域資源調査等の体験型交流事業や住民ワークショップを開催する。	1,500
33	香川県	高松市	コミュニティ自治会加入促進～まもりんパスポート～	ウ 一般事業	国分寺北部コミュニティ協議会	自治会加入を呼びかけるためには、加入のメリットを作ることが有効であると考えられる。加入者だけが保有できるアプリを開発し、自治会加入の明確なメリットを作ることで、自治会への加入を促進する。	○自治会加入者向けアプリ（まもりんパスポート）の開発 ○まもりんパスポート協力団体の募集 ○地域住民への情報発信 ○地域活動参加者へのポイント付与、夏まつり等のバザーでのポイント使用の実施	1,500
34	香川県	三木町	鎌倉芳太郎顕彰・沖縄交流事業	ウ 一般事業	一般社団法人三木町観光協会	琉球文化研究の第一人者で型絵染めの人間国宝、三木町出身・鎌倉芳太郎氏の功績を広め、自地域への愛着を深めるとともに、沖縄県民に三木町のことを知っていただく契機・交流の「きっかけ」とすることで、関係人口の増大を図り地域の活性化に繋げる。	○“現地で学ぶ”ツアーの開催 ○型絵染めワークショップ ○商品開発（手ぬぐい）	1,500
35	福岡県	嘉麻市	アウトドアシティ嘉麻ふれあいファンミーティング事業	ウ 一般事業	嘉麻市	アウトドアシティ嘉麻をキーワードにしたファン（関係人口）を継続的に獲得する「場」を構築するため、開催ノウハウを持つ企業の伴走型サポートを受けながら実施することで、地域に開催ノウハウを蓄積させ、地域による関係人口創出の継続的自主的推進の土台作りを目的とする。	デンマークのライフスタイルである「hygge（ヒュッゲ）」を基調とした嘉麻ならではのアウトドア体験を中心に構成する 1 泊 2 日のファンミーティング造成に向けたモニターイベントを開催する。	1,500
36	福岡県	大川市	旧三又小を活用した循環型地域コミュニティ創生事業	ウ 一般事業	三又を元気にする会	移転に伴い使われなくなった小学校を活用し、子どもから高齢者まで、地 域の誰もが集い、交流し、助け合う“場づくり”を実践していくための準備・ 実証実験を行うことを事業の目的とする。合言葉は、「学校集合」！	「学校集合」を合言葉に、多世代が集い、交流し、助け合う“場づくり”とし て以下の事業を実施 ① みんなが集う食堂運営事業（一般食堂・子ども食堂） ② 高齢者交流健康づくり事業 ③ 子ども交流育成事業 ④ 校庭美化・災害訓練等助け合い事業	1,500

	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額（千円）
37	福岡県	遠賀町	地方創生×A級グルメフェス おんが得トクまつり・歳末得トクセール	ウ 一般事業	遠賀町商工会	商工会、商店街、金融機関、婦人会、料宿飲組合、ボランティア団体が協力しあい、地元で活動している文化・スポーツ団体、地元高校を絡めた企画・実施を行うことで、地方創生に向けて将来的な地域の消滅可能性危機を回避するため、販路拡大と PR 強化支援を目的とする。	①「おんが得トクまつり」の開催 町内商工事業所・地元高校などの出店、町内で活動するサークルや団体のステージイベントなど町制施行60周年記念として著名な方をまつり会場に招く。福岡県下の有名串焼き店を招いた「A級グルメフェス」の実施。 ②「歳末得トクセール」の開催 セール期間中に町内商工事業所で買い物をした人に抽選補助券を配布（集めた補助券でまつり会場にて豪華賞品が当たるくじを引くことができる）。SNS などでセール参加店の告知を行う際、まつり当日の会場来場者特典を配布。 ③実行委員会開催（企画・開催内容決定など） ④情報発信（広報紙・ポスター・チラシ・ホームページ・SNS など）	1,500
38	佐賀県	太良町	佐賀県太良町 学生アイデア実現プロジェクト「有明SEAcling&謎解き企画」	ウ 一般事業	太良町観光協会	将来的な住民数・交流人口の大幅な減少リスクがあり、さらに観光客の高齢化が進む佐賀県太良町において、若者観光客の増加を図るPR施策を実現するため。太良町の自然・海産物・温泉等の観光試算を、若者も楽しめるコンテンツとして再加工して発信し、幅広い交流人口の増加推進・地域の活性化を目指す。	○全国から募集した太良町の若者向けPR施策アイデアの中で太良町長選出の優秀アイデアを考案者の学生と共に実現。 ○太良町内の観光名所を自転車で周遊しながら謎解きを楽しむ「街周遊型サイクリング謎解き」企画。	1,500
39	熊本県	菊池市	菊池市観光推進体制づくり事業	ウ 一般事業	菊池市	本市の観光施策は、行政や観光関連団体等で構成する菊池市観光戦略会議に基づき、官民連携による事業推進に取り組んでいる。これまで課題となっていた観光推進体制づくりについて、本市の現状等にあった観光地経営の在り方の方向性を示す。	DMO（観光地域づくり法人）設立に関する知見を有する有識者をアドバイザーとして招聘し、菊池市観光戦略会議及びワーキング専門部会において菊池市版DMO設立に向けた協議を行う。	1,500
40	鹿児島県	三島村	島の宝と課題を活かした地域活性化事業	ウ 一般事業	特定非営利活動法人みしまですよ	高付加価値の商品開発や生産体制の整備により，大名筍やハマギを地域の産業として確立し，住民や移住者の収入源とする。また，地域課題の解決プロセスを子どもたちの学びや交流の場とする。	○大名筍の特産品開発，都市部でのPR ○ハマギの整備，ハマギの餃子保管用の冷凍庫設置 ○子どもたちが企画するツアーの実施	1,500
41	沖縄県	大宜味村	移住者受け入れの為の体制整備モデル事業	ウ 一般事業	大宜味村	移住を受け入れる地域として必要な部分の整理、地域活動の明文化を、集落点検のワークショップを通して行いながら、地域側の求める移住像の具体化を図る。それを基に、地域と移住者互いのミスマッチを減らし、移住相談会等の機会を使い情報発信を行いながら、意図を持った移住の受け入れを行う。	①移住者受け入れに向けた地域の体制作り（住民を対象とした集落点検ワークショップの開催） 村内のモデル地域において、地域の現状、10年後の様子を可視化するワークショップを行い住民に地域の現状を知ってもらったうえで、地域課題の抽出、求める移住者像の具体化を行い、その結果を基に地域の移住者に対する寛容度や地域の現在地の把握を行う ②情報発信 集落点検のワークショップで具体化した情報を基に移住相談会等で情報発信を行う。また、移住者と受け入れ側の相互理解を促す情報発信ツールとして活用する為、地域の明文化されていない生活様態・風習・伝統・地域資源などの情報の他、区費（自治会費）の金額や集落の共同作業など、地域の決まり事をわかりやすくまとめ情報発信を行う	1,500